

メールについて	14-2
入力できる項目と送信できる文字数	14-2
メールボックスとメモリについて	14-3
メールアドレスの変更	14-4
メール送信	14-4
S!メールを送信する	14-4
SMSを送信する	14-8
メール作成に関する機能	14-9
デコレメールに関する機能	14-10
メール送信に関する機能	14-11
メール受信／確認	14-12
新着メールを確認する	14-12
メール画面の見かた	14-13
S!メールの続きを受信する	14-14
添付ファイルを確認／保存する	14-14
送受信したメールの履歴を表示する	14-15
サーバーメールを利用する	14-15
メール受信／確認に関する機能	14-16

メールの管理／利用	14-17
メールボックス内のメールを確認する	14-17
送受信メールを振り分ける	14-17
迷惑メールを振り分ける	14-18
メールを返信する	14-19
メールグループを利用する	14-20
送信／受信アドレス一覧から利用できる機能	14-21
メール管理に関する機能	14-21
メール利用に関する機能	14-23
PCメールの利用	14-25
PCメール利用時のメールボックスについて	14-25
PCメールアカウントを設定する	14-26
PCメールを送信する	14-26
PCメールを受信／確認する	14-27
PCメールに関する機能	14-27

メールについて

本機では、次のメッセージサービスが利用できます。

S!メール 【別途お申し込み が必要です】	ソフトバンク携帯電話やパソコン、Eメールに対応している携帯電話などとの間で、長いメッセージや画像、音楽ファイルなどを送受信できます。 ●デコレメール（P.14-6）、楽デコ（P.14-7）に対応しています。 ●最大2MBまでのメールを送受信できます。
SMS	ソフトバンク携帯電話同士でご契約の電話番号を宛先として、短い文字メッセージを送受信できます。
PCメール 【別途設定が必要 です】 （P.14-25）	パソコン用アドレスのメールを本機で送受信できます。

- メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ（<http://www.softbank.jp>）でご案内しています。

PCメール利用時の操作について

PCメールアカウントの設定をすると、メールボックスに設定したアカウントのフォルダが追加され、S!メールやSMSの操作も従来とは異なる手順となる場合があります。（P.14-25）

お知らせ

- ビューアスタイルでもメールの操作はできますが、ノーマルスタイルで操作中にビューアスタイルに切り替えると、表示していた画面が終了する場合があります。

入力できる項目と送信できる文字数

項目		S!メール／PCメール		SMS	
宛先	メール アドレス	○	半角で246文字 ／最大20件	×	—
	電話番号 ※1※2	○		○	半角で21文字／ 最大1件
件名		○	全角256／ 半角512文字	×	—
本文		○	30KB	○	全角または半角で 70文字※3
添付ファイル		○	※4※5	×	—

※1 ソフトバンク携帯電話番号のみ

※2 PCメールの場合は宛先に電話番号を設定することはできません。

※3 SMS本文入力設定（P.18-22）を半角英数入力（160文字）にしている場合は、半角英数字を最大160文字入力できます。

※4 S!メールの作成サイズは、1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約2MBです。サイズを変更することもできます。（メール作成サイズ設定 P.18-21）

※5 PCメールの作成サイズは、1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約1MBです。

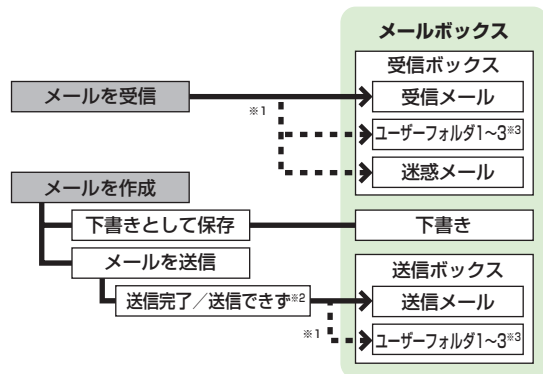
お知らせ

- メールの最大送信可能文字数は、添付ファイルのデータ量によって異なります。
- メールのタイプは作成中に切り替えられます。（P.14-10）

メールボックスとメモリについて

送受信したメールは、次のようにフォルダで管理されます。

- PCメールを利用した場合のメールボックスについて (☞P.14-25)



- ※1 フォルダ振分けを設定すると、指定したフォルダに自動的に振り分けれます。(☞P.14-17、P.14-18)
- ※2 圏外や電波OFFモードなどで送信できなかったメールは再送予約されます。(☞右記)
- ※3 ユーザーフォルダは10件まで追加できます。(☞P.14-21)

メールの再送予約について

圏外や電波OFFモードなどで送信できなかったメールは、再送予約され、自動削除されないよう保護されます。再送予約メールは、送信可能な状態になると自動的に再送され、保護が解除されます。

- 再送予約を解除するには (☞P.14-23、P.14-24)
- 自動再送設定 (☞P.18-20) を**OFF**にすると、再送予約されません。ただし、**OFF**にした時点で予約済みのメールは再送されます。

メールの自動削除について

メールボックスの空き容量が不足すると、古いメールから順に自動的に削除されます。削除したくないメールは保護するか (☞P.14-22)、自動削除設定 (☞P.18-20) を**OFF**にしてください。下書きに保存されているメール、およびUSIMカードに保存されているSMSは自動削除されません。

メールのメモリがいっぱいになると

待受画面に「■」(メールがいっぱい)が表示され、それ以上は受信できません。不要なメールを削除し (☞P.14-23)、新着メール受信を行ってください。(☞P.14-16)

■ メールメモリ容量を確認する

> ☑→メモリ容量確認

こんなこともできます！

- メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないようにする (メールセキュリティ設定) (☞P.12-11)

メールアドレスの変更

メールアドレスのアカウント名(@の前の部分)をお好きな文字列に変更できます。ご契約時はランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを簡単に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

abc123-xyz @ softbank.ne.jp

アカウント名
(変更できます)

ドメイン名

- 詳しくはソフトバンクモバイルホームページ
(<http://www.softbank.jp>) でご案内しています。
- 電波OFFモード中は変更できません。
- インターネット接続後の画面操作について (P.15-7)

1 [メールアイコン] → 設定 → メール・アドレス設定

インターネットに接続します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信

S!メールを送信する

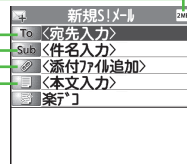
- 文字／絵文字／記号などの入力方法について (P.3-2)

例) 電話帳に登録している相手にS!メールを送る場合

1 [メールアイコン] (長押し)

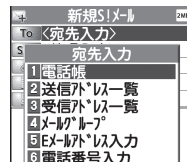
メール作成サイズ

宛先入力欄
件名入力欄
添付ファイル欄
本文入力欄



新規作成画面

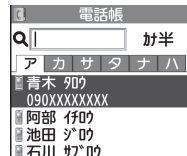
2 宛先入力欄を選択 → 電話帳



3 送信相手を選択 →

メールアドレス／電話番号を選択

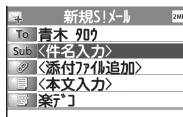
- メールアドレスと電話番号の両方が登録されている場合は、[電話帳アイコン] で表示内容を切り替えます。



4 件名入力欄を選択→件名を入力

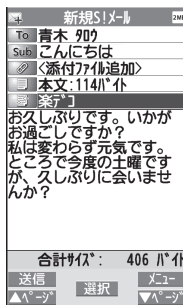
5 本文入力欄を選択

6 本文を入力



本文入力画面

7 [送信]



お知らせ

- [送信] → **新規作成** で新規作成画面を開くこともできます。
- 圏外などで送信できなかった場合、圏内になったら自動で再送信されます。

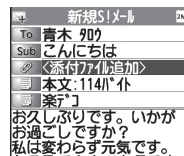
こんなこともできます！

- 宛先に関する機能 ● メール作成中の機能 (P.14-9)
- メール送信に関する機能 (P.14-11)

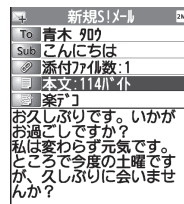
- 設定**
- 常に配信確認をする ● メール送信中の画面を表示しない
 - 圏外などで送信できなかったメールの再送予約をしない (P.18-20)
 - 送信したS!メールの返信先アドレスを常に指定する
 - S!メール作成時に自動的に署名を挿入する (P.18-21)

画像などのファイルを添付する

- 1 左記手順6のあと、
添付ファイル欄を選択
- 2 フォルダを選択→
ファイルを選択



3 [送信]



■ 静止画／動画を撮影して添付する

- > 手順1のあと、**カメラ起動→フォトモード／ムービーモード→**
被写体を画面に表示→**[撮影]** / **[0]** / **[カメラアイコン]** (→動画の場合、**[終了]** / **[0]** / **[カメラアイコン]**) → **[保存]** / **[0]** / **[カメラアイコン]**

お知らせ

- ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
- 著作権保護ファイルは送信できない場合があります。
- 添付するとメール作成サイズを超える場合は、添付時に自動的に圧縮されます。(圧縮された画像は、圧縮前と縦横サイズが異なる場合があります。)圧縮してもメール作成サイズに収まらないファイルは添付できません。
- microSDカードに保存されている着うた・メロディ、ミュージック、ムービーフォルダのファイルは直接添付できません。メール作成前に本体に移動してから添付を行ってください。

こんなこともできます！

- 添付ファイルに関する機能 (P.14-9)

- 設定** ●ファイル添付時の圧縮サイズを変える／圧縮しない
(P.18-20)

デコレメールを送信する

本文の文字色、文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

例) デコレメールテンプレート(ひな形)を使って、次のデコレーションをする場合

- 文字サイズを変更
- 文字をテロップ表示(スクロール設定)

- 1 P.14-5手順4のあと、**[メニュー]**→**テンプレート読み込み**→デコレメールテンプレートを選んで**[表示]**→**[選択]**

- テンプレート表示中に一覧に戻るには：**[リターン]**

- 2 本文入力欄を選択→「ここに文章をいれてね！」などを消去

- 3 **[メニュー]**→**文字サイズ**

- [メニュー]**→**デコレメール設定**
でもデコレーションパレットを開くことができます。



デコレーションパレット

- 4 サイズを選択→本文を入力

- 5 **[範囲選択]**

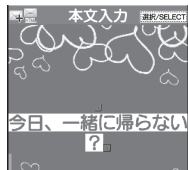


- 6 テロップ表示をしたい文章の先頭にカーソルを移動→

- [始点]**→文章の最後にカーソルを移動→**[終点]**

反転表示されます。

- 範囲選択をやり直すには(範囲解除)：**[範囲解除]**



- 7 スクロール設定→**[メニュー]**→**[閉]**

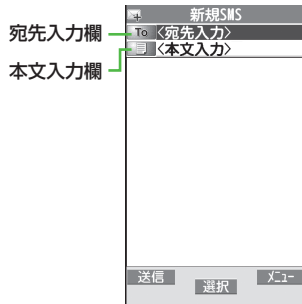
SMSを送信する

- 文字／絵文字／記号などの入力方法について（☞P.3-2）

例）電話帳に登録している相手にSMSを送る場合

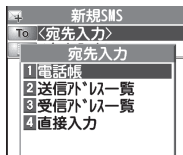
1 →

SMS新規作成

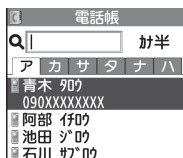


新規作成画面

2 宛先入力欄を選択→電話帳



3 送信相手を選択→ 電話番号を選択

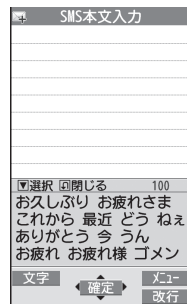


4 本文入力欄を選択

5 本文を入力

- 入力可能文字数を超えると、S!メールに切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。

6 [送信]



本文入力画面

お知らせ

- 半角英数入力で本文に「{|}[] ^ ^」のいずれかが含まれている場合、送信したとき、または下書き保存して再編集したときに、末尾の文字がいくつか表示されないことがあります。
- 圏外などで送信できなかった場合、圏内になったら自動で再送信されます。

こんなこともできます！

- 宛先に関する機能 ●メール作成中の機能（☞P.14-9）

設定 ●常に配信確認をする ●メール送信中の画面を表示しない

- 圏外などで送信できなかったメールの再送予約をしない（☞P.18-20）

- SMSセンター番号を変える ●本文は常に半角英数で入力する（☞P.18-22）

メール作成に関する機能

宛先に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面で宛先入力欄を選択

■ 宛先を直接入力する

- > S!メール：Eメールアドレス入力／電話番号入力→Eメールアドレス／電話番号を入力
- > SMS：直接入力→電話番号を入力

■ 宛先を送信履歴／受信履歴から選ぶ

- > 送信アドレス一覧／受信アドレス一覧→履歴を選択→[選択]

■ S!メールの宛先をメールグループから選ぶ

- > メールグループ→メールグループを選択

■ 宛先を追加／編集／削除する

- > 各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
追加する*	> <未入力>→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力→[完了]
編集する	> S!メールの場合：宛先を選択→編集→編集→[完了] > SMSの場合：宛先を選択→直接入力→編集
削除する*	> 宛先を選んで[メニュー]→宛先削除→YES→[完了]

※ S!メールの場合のみ

■ S!メールの宛先を「To」「Cc」「Bcc」に指定する

- > 宛先を選んで[メニュー]→宛先タイプ変更→宛先タイプを選択→[完了]

添付ファイルに関する機能

共通操作▶ すでにファイルを添付した状態で、添付ファイル欄を選択

■ 添付したファイルを表示／再生する

- > 表示／再生するファイルを選択

■ 添付ファイルを追加する

- > [メニュー]→追加→フォルダを選択→ファイルを選択→[完了]

- 静止画／動画を撮影して添付するには（P.14-5）

■ 添付ファイルを削除する

- > 添付ファイルを選んで[メニュー]→削除→YES

メール作成中の機能

■ メール本文の文字列を辞書で調べる

- > S!メール本文入力中に[メニュー]→辞書で検索→文字列の前／後にカーソルを移動→[始点]→で範囲を指定（反転）→[終点]→免責を読んでOK
- 辞書検索中の操作について（P.13-13）

■ 新規作成画面表示中に利用できる機能

> 新規作成画面で(📧)[メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
送信	メールを送信します。
プレビュー	作成中のメールをプレビューします。
楽デコ ^{※1}	(🔗P.14-7)
下書き保存	送信せずに 下書き に保存します。
添付ファイル一覧 ^{※1}	添付したファイルの一覧を表示します。
テンプレート読み込み ^{※1}	> テンプレートを選択
テンプレート保存 ^{※1}	編集したテンプレートを保存します。 > YES
署名貼付 ^{※1}	登録した署名を挿入します。 ●あらかじめ挿入する署名を登録しておいてください。(🔗P.18-21)
送信設定 ^{※1}	(🔗P.14-11)
画像圧縮設定 ^{※1}	ファイル添付時の圧縮サイズを設定します。 > サイズを選択/ OFF > 300KB/2MB
メール作成サイズ設定 ^{※1}	
配信確認 ^{※2}	(🔗P.14-11)
入力設定 ^{※2}	SMSの本文に入力する文字を設定します。 > 日本語入力/半角英数入力
メールタイプ切替	作成中のメールのタイプを切り替えます。 > 項目を選択

※1 S!メールの場合のみ

※2 SMSの場合のみ

デコレメールに関する機能

■ その他のデコレーションを利用する

> S!メール本文入力中に(📧)→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
ファイル挿入	静止画/音楽ファイル/Flash®を挿入します。 静止画はカメラで撮影できます。 音楽ファイルはメールのBGMとして相手に送信されます。 > 項目を選択 ・ ファイル選択 →ファイルの種類を選択→フォルダを選択→ファイルを選択 ・ カメラ →被写体を画面に表示→[撮影]→[保存] ●挿入した音楽ファイルを削除するには： BGM削除→YES
文字色	> 文字色を選択
背景色	> 背景色を選択
ライン挿入	区切り線を挿入します。
デコレメ ピクチャー	デコレメピクチャーを挿入します。 > デコレメピクチャーを選択
デコレメール 全解除	装飾をすべて解除します。 > YES
範囲選択	入力済みの文字の装飾をします。 > 最初の文字の前/後にカーソルを移動→ [始点]→で範囲を指定(反転)→ [終点]→他の装飾アイコンを選択→それぞれの操作を行う ●範囲選択を解除するには：[終点]のあとにもう1度
文字サイズ	> 文字サイズを選択

項目	操作・補足
点滅設定	文字を点滅させます。
スクロール設定	文字がテロップ表示されます。
スウィング設定	文字がスウィングします。
行揃え	> 行の揃えかたを選択

- 1件のデコレメールにつき、音楽ファイル／Flash®は1ファイル、マイ絵文字／画像は最大40種類挿入できます。
- 挿入した画像やライン、デコレメピクチャーなどを削除するには：デコレーションパレットを閉じた状態で画像などの前にカーソルを移動→
- ファイル挿入機能においてmicroSDカードに保存されている着うた・メロディ、ミュージックフォルダのファイルは直接挿入できません。メール作成前に本体に移動してから、ファイル挿入を行ってください。

■ 編集したデコレメールテンプレートを保存する

> S!メール新規作成画面で[メニュー]→テンプレート保存→YES

■ デコレメールテンプレートをダウンロードする

> →デコレメールテンプレート→Y!ケータイで探す→YES

- インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面で[メニュー]

■ 相手に届いたかどうか確認する

> (S!メールの場合、送信設定→) 配信確認→ON

- 常に配信確認をするには (P.18-20)

■ 相手にS!メールの重要度を知らせる

> 送信設定→プライオリティ→優先順位を選択

■ S!メールを指定したアドレスに返信するように設定する

> 送信設定→返信先アドレス設定→ON

- あらかじめ返信先アドレスを指定しておいてください。(P.18-21)

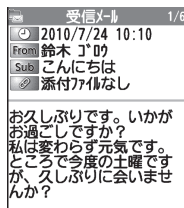
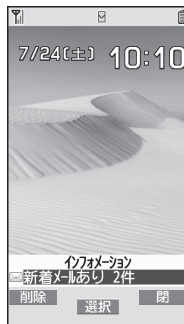
メール受信／確認

S!メールの自動受信について

国内でも海外でも、1MB以内のS!メールは自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。(自動受信しない／自動受信するサイズを制限するにはP.18-21)

新着メールを確認する

新しいメールを受信すると、メール受信画面が表示され、待受画面に「」とインフォメーションが表示されます。



本文表示画面

1 インフォメーションを選択

最新のメールが表示されます。

- を押すと、前後のメールが表示されます。

お知らせ

- 複数の宛先が設定されたS!メールを受信した場合、本文表示画面で**宛先表示**を選択すると、宛先の一覧を表示できます。
- メール内のURLなどを選択すると、インターネットに接続して情報画面を表示する場合があります。データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- 場合によっては、メール受信時にメール受信画面が表示されなかったり、メール受信音やイルミネーション点滅がないことがありますが、「」の点滅で確認できます。
- 新着メール以外の未読メールを1件選択した場合も、インフォメーションは消えます。

こんなこともできます！

- シークレット設定した電話帳からのメールを表示しないようにする(シークレットメール表示設定)(P.12-11)
- メール受信／確認に関する機能(P.14-16)

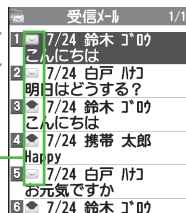
設定

- 着信音を変える ●着信音量を変える ●メール着信音の鳴動時間を変える／指定しない ●着信を振動で知らせる(P.18-2)
- 着信(電話／TVコール／メール)の種類別にイルミネーションを設定する(P.18-10)
- 他の機能の操作中はメール受信画面を表示しない ●メール受信画面に送信元を表示しない(P.18-20)
- 受信するS!メールのサイズを制限する ●自動受信するS!メールの種類を制限する(P.18-21)

メール画面の見かた

メール一覧画面

受信日時^{※1}、送信元^{※2}および
件名 (SMSの場合は本文)



例) 受信ボックスの
受信メールフォルダ

●送信ボックスの場合、以下
が表示されます。

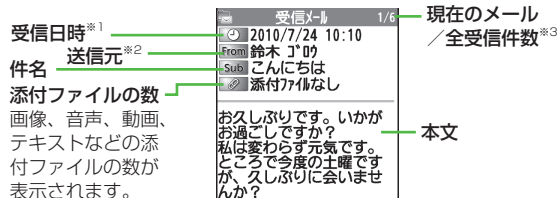
※1 送信日時 ※2 送信先

メールの種類／状態アイコン

メールの種類と状態のアイコンが組み合わせて表示されます。

メールの種類	メールの状態
/ 未読／既読のS!メール	添付ファイルがあります
/ 未読／既読のS!メール通知	(銀色) 保護されています
/ 未読／既読のSMS (本体)	転送済みメール
/ 未読／既読のSMS (USIM)	返信済みメール
/ 転送済みのサーバーメール	送信失敗 (送信ボックスのみ)
	再送予約メール
	配信確認通知あり (送信ボックスのみ)
	優先順位 高
	優先順位 低

本文表示画面



例) 受信メール表示の場合

●送信メール表示の場合、以下が表示されます。

※1 送信日時 ※2 送信先 ※3 全返信件数

お知らせ

- USIMカードに保存されたSMSの場合、転送済み／返信済みアイコンは表示されません。
- 「 (転送済み)」や「 (返信済み)」が表示されているS!メール通知の続きを受信すると、アイコンが「 / (未読／既読のS!メール)」に変わります。
- 保護されたS!メール通知は、続きを受信しても保護された状態のままです。
- microSDカードに保存しているメールを表示した場合は、本体へコピー (P.10-21) し、文字コード変換 (P.14-24) を行ってみてください。

こんなこともできます！

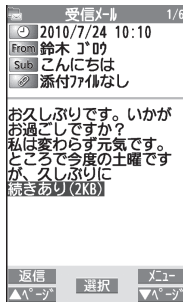
- メール一覧画面で利用できる機能 (P.14-22)
- 受信／送信メール本文表示中に利用できる機能 (P.14-23)
- 設定** ●文字サイズを変える (P.18-20)

S!メールの続きを受信する

TVコール通話中やメール送信中、手動受信設定中などには自動受信ができません。その場合、サービスセンターに蓄積されたS!メールの一部（先頭部分）をS!メール通知として受信します。続きは手動で受信してください。

1 本文表示画面で、本文一番下の続きあり(xxxKB)を選択

- (xxxKB)はサーバーメールサイズの目安です。続き受信完了後のサイズと異なる場合があります。



■ メール一覧画面からS!メールの続きを受信する

> メール一覧画面で [Y] [メニュー] → 受信 → 1件

■ 複数のS!メールの続きを受信する

> メール一覧画面で [Y] [メニュー] → 受信 → 複数選択 → メールにチェック → [完了] → YES

添付ファイルを確認／保存する

1 本文表示画面で [Y] [メニュー] → 添付ファイル一覧

2 ファイルを選択

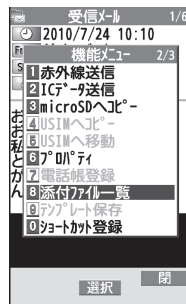
ファイルの種類によって、表示または再生されます。

3 確認が終了したら [F7/OK]

添付ファイル一覧画面に戻ります。

4 保存するには、ファイルを選

んで [F6] [保存] → YES → フォルダを選択



お知らせ

- 添付されてきた画像ファイルは、自動的に本文表示画面で表示／再生されます。
- [F6] (銀色) が表示されているファイルはコンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示や再生ができません。その場合、ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。（コンテンツ・キーを取得するにはP.10-5）
- 本機で対応していないファイルは、データフォルダのその他ファイルフォルダに保存されます。ただし、データによっては本機に保存できないものもあります。

自動再生可能なファイル形式について

- 画像ファイル（JPEG、GIF、PNG）
- 音楽ファイル（SMAF、AMR、SMF、SP-MIDI）

こんなこともできます！

設定 ● 添付サウンドを自動的に再生する (P.18-21)

送受信したメールの履歴を表示する

1 送信アドレス一覧の場合



受信アドレス一覧の場合



 SMS : (送信に成功した) SMS

 MAIL : (送信に成功した) S!メール

●リダイヤル／着信履歴を表示するには：  [切替]

2 個々の履歴の詳細を確認するには、履歴を選択

- 表示された相手にS!メール／SMSを送るには：
 → メールを作成（S!メール  P.14-5手順4以降
 ／SMS  P.14-8手順4以降）
- 電話帳に登録するには： **登録** → 登録の操作（ P.4-5
 手順2以降）

こんなこともできます！

- 送信／受信アドレス一覧から利用できる機能 (P.14-21)

サーバーメールを利用する

サービスセンターに一時蓄積されているS!メール（サーバーメール）の一覧を入手して、サーバーメールを確認できます。

サーバーメールを確認する

1 →サーバーメール操作

2 メールリスト→YES

- **サーバーメールリストを更新する**
 > 手順]のあとメールリスト→[更新]→YES

サーバーメールを受信する

1 → サーバーメール操作 → メールリスト

- メールリストにサーバーメールがない場合、YES→OK

2 1 件受信する場合

S!メールを選択

複数受信する場合

**Y! [メニュー]→サーバーメール受信→複数選択→
S!メールにチェック→☒ [完了]→YES**

- **すべて受信する**
 >  →サーバーメール操作→メール全受信

> サーバーメール容量

■ 振分け設定一覧の表示を切り替える

メールの宛先を電話帳に登録されている名前表示またはメールアドレス／電話番号表示に切り替えます。

- > 手順2のあと  [メニュー] → アドレス表示切替 →
名前表示／アドレス表示

■ 設定した振分け条件を削除する

- > 手順2のあと（振分け条件を選んで）  [メニュー] →
削除／全削除（→全削除の場合、端末暗証番号を入力）→YES

■ 設定後に再振分けをする

- > 特定のフォルダ内のメールを再振り分けするには：手順2でフォルダを選んで  [メニュー] → フォルダ内再振分け → YES
> 全フォルダ内のメールを再振り分けするには：手順1のあと、
 [メニュー] → 全フォルダ振分け → YES

迷惑メールを振り分ける

電話帳に登録していない電話番号やメールアドレスからのメールは、着信通知をせずに迷惑メールフォルダに振り分けれます。例外的に受信したいメールを登録することもできます。

お知らせ

- 電話帳に登録されているアドレスでも、シークレット設定されていると迷惑メールフォルダに振り分けられる場合があります。迷惑メールフォルダのメール削除の際はご注意ください。

迷惑メールの振分け設定をする

《お買い上げ時》OFF

- 1  → 設定 → 一般設定 → 迷惑メール設定
- 2 迷惑メール振分け → 端末暗証番号を入力
- 3 ON → YES

例外的に受信したいメールを登録する

- 最大20件のアドレスやドメイン (@softbank.ne.jpなど) を登録できます。

1 → 設定 → 一般設定 → 迷惑メール設定 →
迷惑メール対象外アドレス

2 アドレスを追加する場合

Y! [メニュー]→アドレス追加→受信アドレス一覧
／直接入力→アドレスを選択または入力

ドメインを追加する場合

Y! [メニュー]→ドメイン追加→
ドメイン（@以降の文字列）を入力

3 [完了]

■ 登録済みのアドレスを編集する

➤ 手順1のあとアドレスを選んで [編集] → アドレスを編集

■ アドレスを削除する

➤ 手順1のあと（アドレスを選んで）**[Y]****[メニュー]**→削除／全削除
（→全削除の場合、端末暗証番号を入力）→YES

こんなこともできます！

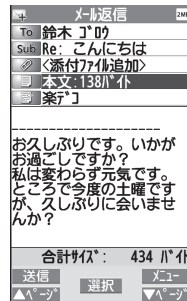
- 受信したメールを迷惑メールとして申告する (P.14-24)

メールを返信する

1 本文表示画面で[返信]

S!メールを返信する場合は、件名の先頭に返信を示す「Re:」が付き、元の本文が引用されます。

- 宛先が複数あるS!メールに返信する場合：本文表示画面で  [返信] → **送信元に返信／全員に返信**



2 返信メールを作成→[送信]

■ 本文を引用せずに返信する

➤ 本文表示画面で **Y** [メニュー] → 返信 → 送信元に返信 / 全員に返信
→ S!メール作成 / SMS作成

- 選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。

お知らせ

- メール一覧画面でメールを選んで返信することもできます。
(P.14-22)

こんなこともできます！

設定 ●返信時の本文引用設定を変える (👉P.18-20)

メールグループを利用する

グループごとにメールアドレスを登録します。決まった複数の相手にメールを送信できます。

- 1グループ最大20件登録できます。
- 最大20グループ作成できます。

メールグループを作成する

メインメニューから 電話機能▶設定▶メールグループ

1 グループを選択

2 アドレスを直接入力する場合

＜未登録＞を選んで☒[編集]

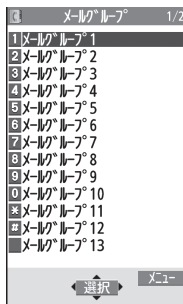
→メールアドレスを入力

電話帳や送受信アドレス一覧を引
用して入力する場合

＜未登録＞を選んで

☑[メニュー]→アドレス参照入力→参照先を選択
→相手を選択

- 手順2を繰り返して複数のメールアドレスを登録します。



メールグループ一覧画面

■ グループ名を変更する

＞ 手順1でメールグループを選んで☑[メニュー]→グループ名編集
→グループ名を編集

■ グループ名を初期化する

＞ 手順1でメールグループを選んで☑[メニュー]→
グループ名初期化→YES

■ メールアドレスを編集する

＞ 手順1のあとメールアドレスを選んで☒[編集]→メールアドレス
を編集

■ メールアドレスを削除する

＞ 手順1のあと（メールアドレスを選んで）☑[メニュー]→削除/
全削除（→全削除の場合、端末暗証番号を入力）→YES

■ グループのメンバー全員にメールを送る

＞ 手順1でメールグループを選んで☑[☒]

- S!メールの新規作成画面で、宛先をメールグループから選ぶには
（☞P.14-9）

送信／受信アドレス一覧から利用できる機能

- > 送信アドレス一覧：☑（長押し）→アドレスを選んで
☑[メニュー]→項目を選択（下記参照）
- > 受信アドレス一覧：☑（長押し）→アドレスを選んで
☑[メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
文字サイズ変更	一覧の文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
電話帳登録	選択した履歴のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録します。（☑P.4-5手順2以降）
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☑P.1-21）待受画面でショートカットアイコンを選ぶと、登録した履歴のメールアドレス／電話番号を宛先とした新規メール作成画面が表示されます。
メール作成	選択した履歴のメールアドレス／電話番号を宛先としてメールを作成します。（☑P.14-5手順4以降）
SMS作成	選択した履歴の電話番号を宛先としてSMSを作成します。（☑P.14-8手順4以降）
電話発信	> 発信方法を選択→ 発信
発信履歴表示 ^{※1}	リダイヤル一覧画面を表示します。
着信履歴表示 ^{※2}	着信履歴一覧画面を表示します。
削除	> YES
選択削除	> 履歴にチェック→☑[完了]→ YES
全削除	> 端末暗証番号を入力→ YES

※1 送信アドレス一覧のみ

※2 受信アドレス一覧のみ

メール管理に関する機能

■ 受信ボックス／送信ボックス画面表示中に利用できる機能

- > ☑→**受信ボックス／送信ボックス**→（フォルダを選んで）
☑[メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	受信／送信ボックスには、それぞれ10件までユーザーフォルダを追加できます。 > フォルダ名を入力
フォルダ名編集 [*]	> フォルダ名を編集
フォルダ振分け設定 [*]	メールを振分けます。（☑P.14-17手順3以降）
フォルダ内再振分け	選んでいるフォルダ内のメールを再振分けします。 > YES
全フォルダ振分け	すべてのフォルダ内のメールを再振分けします。 > YES
フォルダ並び替え [*]	ユーザーフォルダの並び替えをします。 > 場所を選択
メールセキュリティ	フォルダを開くときに端末暗証番号を入力するように設定します。 > 端末暗証番号を入力 ● 解除するには同様の操作を行います。
フォルダ削除 [*]	> 端末暗証番号を入力→ YES

※ ユーザーフォルダのみ

■ メール一覧画面で利用できる機能

- > → 受信ボックス / 下書き / 送信ボックス (→フォルダを選択)
→ メールを選んで [メニュー] → 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
編集 ^{*1*2}	再編集して送信します。(S!メール P.14-4手順2以降 / SMS P.14-8手順2以降)
送信 ^{*2}	下書きを送信します。
受信 ^{*3}	S!メール通知の続きを受信します。 > 1件 / 複数選択 (→複数選択の場合、メールにチェック→ [完了]→YES)
返信 ^{*3}	本文を引用せずに返信します。 > 送信元に返信 / 全員に返信 →項目を選択→メールを作成 (S!メール P.14-5手順4以降 / SMS P.14-8手順4以降) ● 選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
引用して返信 ^{*3}	本文を引用して返信します。 > 送信元に返信 / 全員に返信 →項目を選択→メールを作成 (S!メール P.14-5手順4以降 / SMS P.14-8手順4以降) ● 選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。

項目	操作・補足
転送 ^{*3}	> 転送 / サーバーメール転送→宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→宛先を選択 / 入力→ [送信] ● サーバーメール転送について (P.14-16) ● S!メールを転送する場合は、件名の先頭に転送を示す「Fw:」が付き、本文の先頭行に破線が付きま。 ● 添付ファイルも転送されます。(著作権保護ファイルの場合、そのメールは転送できないことがあります。)
送信 + 受信メール ^{*1*3}	送信元 / 送信先との送受信履歴を最大1000件まで表示します。 > 送信元または送信先を選択 ● 送信メールには「」、受信メールには「」が表示されます。 ● 履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。 を押すと元の画面に戻ります。
発信 アドレス登録 ^{*1*3}	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作 送信元 / 送信先を電話帳に登録します。 > 電話番号 / メールアドレスを選択→YES (P.4-5手順2以降)
保護 / 保護解除 ^{*1*3}	保護設定をかけます。 > 1件 / 複数選択 (→複数選択の場合、メールにチェック→ [完了]) ● 保護を解除する場合は、同様の操作を行います。 ● USIMカードに保存されたSMSの場合、保護設定はできませんが自動削除されません。

項目	操作・補足
移動 ^{※1※3}	メールを別のフォルダに移動します。 > 1件／複数選択 (→複数選択の場合、メールにチェック→[完了]→YES) →移動先のフォルダを選択 ●USIMカードに保存されたSMSは移動できません。
削除	> 削除方法を選択 →各項目の操作 ●複数選択中にメールを受信すると、削除できない場合があります。
配信確認 ^{※1}	配信結果を表示します。
赤外線送信	(P.11-3)
ICデータ送信	(P.11-5)
microSDへコピー	メールをmicroSDカードへコピーします。 > YES
USIMへコピー／本体へコピー ^{※3}	SMSをUSIMカード／本体へコピーします。 > YES
USIMへ移動／本体へ移動 ^{※3}	SMSをUSIMカード／本体へ移動します。 > YES
プロパティ	メールの詳細(件名、送信元など)を表示します。
未読にする／既読にする ^{※3}	未読／既読を切り替えます。
再送予約解除 ^{※1}	再送予約を解除します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択

※1 送信メール一覧のみ

※2 下書きメール一覧のみ

※3 受信メール一覧のみ

メール利用に関する機能

■ 受信／送信メール本文表示中に利用できる機能

> 受信／送信メール本文表示画面で[メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
受信 ^{※1}	S!メール通知の続きを受信します。
編集 ^{※2}	再編集して送信します。 (S!メールP.14-4手順2以降／SMSP.14-8手順2以降)
返信 ^{※1}	本文を引用せずに返信します。 > 送信元に返信／全員に返信 →項目を選択→メールを作成(S!メールP.14-5手順4以降／SMSP.14-8手順4以降) ●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
引用して返信 ^{※1}	本文を引用して返信します。 > 送信元に返信／全員に返信 →項目を選択→メールを作成(S!メールP.14-5手順4以降／SMSP.14-8手順4以降) ●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
転送 ^{※1}	> 転送／サーバーメール転送 ●サーバーメール転送について(P.14-16)
送信＋受信メール	送信元／送信先との送受信履歴を最大1000件まで表示します。 > 送信元または送信先を選択 ●送信メールには「」、受信メールには「」が表示されます。 ●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。 を押すと元の画面に戻ります。

項目	操作・補足
発信	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
アドレス登録	送信元/送信先を電話帳に登録します。 > 電話番号/メールアドレスを選択→ YES (☞P.4-5手順2以降)
保護/保護解除	保護設定をかけます。 ●保護を解除するには同様の操作を行います。 ●USIMカードに保存されたSMSの場合、保護設定はできませんが自動削除されません。
移動	メールを別のフォルダに移動します。 > 移動先のフォルダを選択 ●USIMカードに保存されたSMSは移動できません。
削除	> 削除方法を選択→各項目の操作
配信確認 ^{※2}	配信結果を表示します。
赤外線送信	(☞P.11-3)
ICデータ送信	(☞P.11-5)
microSDへコピー	microSDカードへコピーします。 > YES
USIMへコピー/本体へコピー ^{※1}	SMSをUSIMカード/本体へコピーします。 > YES
USIMへ移動/本体へ移動 ^{※1}	SMSをUSIMカード/本体へ移動します。 > YES
プロパティ	メールの詳細(件名、送信元など)を表示します。
再送予約解除 ^{※2}	再送予約を解除します。
電話帳登録	本文中で選んでいる電話番号/メールアドレスを電話帳へ登録します。 > YES (☞P.4-5手順2以降)
添付ファイル一覧	添付ファイルを表示します。

項目	操作・補足
テンプレート保存	編集したデコレメールテンプレートを保存します。 > YES
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-21) 待受画面でショートカットアイコンを選ぶと、登録したメールのメールアドレス/電話番号を宛先とした新規メール作成画面が表示されます。
コピー	本文の文字列、件名、アドレスをコピーします。 > 項目を選択→コピーの操作 (☞P.3-9手順2以降)
辞書で検索	本文の文字列を辞書で検索します。 > 文字列の前/後にカーソルを移動→  [始点]→  で範囲を指定(反転)→  [終点]→免責を読んで OK ●辞書検索中の操作について (☞P.13-13)
文字サイズ	> サイズを選択
スクロール設定	画面をスクロールする単位を変えます。 > 単位を選択
文字コード変換 ^{※1}	文字が正しく表示されないときに、正しい文字に変換します。 > 文字コードの変換方式を選択
迷惑メール申告 ^{※1}	受信したメールを迷惑メールとして申告するメールを送信します。 >  [送信] ●申告先を変更できます。(☞P.18-20)

※1 受信メール本文表示中のみ

※2 送信メール本文表示中のみ

PCメールの利用

パソコン用アドレスのメールを本機で送受信できます。
あらかじめPCメールアカウントを設定しておくと、ご契約のプロバイダに届いたメールが受信できます。また、PCメールアドレスでのメール作成／送信ができます。

- Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定できます。(P.14-26)

PCメール利用時のご注意

- PCメールアカウント設定後はじめてPCメールを受信すると、データ量が多くなることがあります。このため、パケット通信料が高額になることがあります。
- 自動的にメールを受信するように設定すると、パケット通信料が高額になることがあります。特に海外での利用時には、ご注意ください。
- 新着メールをチェックしているときは、他の機能の動作が遅くなることがあります。
- 新着メールをチェックすると、新着メールがないときでもパケット通信料が発生します。
- PCメールは、半角カタカナや絵文字に対応していません。
- 設定したPCメールアカウントは、別のUSIMカードに差し替えても削除されません。

PCメール利用時のS!メール／SMSの操作について

PCメールアカウントの設定をすると、S!メールやSMSの操作が従来とは異なる手順となる場合があります。
例)

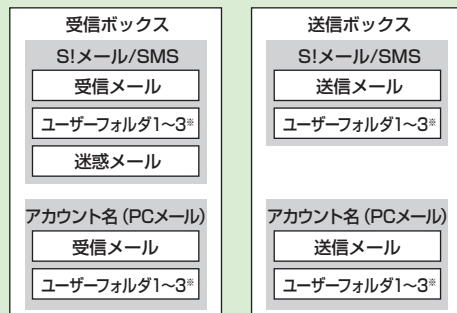
- S!メールを新規作成する場合：☑(長押し)→S!メール
- ファイルをS!メールに添付する場合：ファイルを選んで☑[メニュー]→メール添付→S!メール
- 受信メールを確認する場合：☑→S!メール/SMS→フォルダを選択→メールを選択

PCメール利用時のメールボックスについて

PCメールアカウントの設定をすると、受信ボックス／送信ボックスに設定したアカウント名のフォルダが追加され、S!メール／SMSとは別に管理されます。

- 最大3件までアカウントのボックスが作成されます。
- PCメールの迷惑メール振り分けはできません。

メールボックス



※ ユーザーフォルダは10件まで追加できます。(P.14-21)

お知らせ

- 送受信メールの振り分けやメールセキュリティ設定など、S!メール／SMSで利用できる機能はPCメールでも同様に利用できます。(一部利用できない機能もありますが、メニューに表示されません。)

PCメールアカウントを設定する

PCメールを利用するためのアカウントを設定します。

- 最大3件まで設定できます。
- ご契約のプロバイダの資料などを確認のうえ、設定してください。
- メールサービスの仕様や設定内容、ご契約条件などによってPCメールでご利用いただけない場合があります。
- Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定できます。

1 [☑]→設定→PCメール設定→アカウント設定

2 <未登録>→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
表示名設定	> 表示名（アカウント名）を入力
受信設定	> 項目を選択→項目を入力／選択 ●ユーザー名、パスワード、受信メールサーバーは必ず入力してください。
送信設定	> 項目を選択→項目を入力／選択 ●メールアドレス、送信メールサーバーは必ず入力してください。

- 設定内容を確認するには：受信設定／送信設定画面で[☑][確認]→
- 受信設定／送信設定の各項目の入力／選択が終了したら、でアカウント設定画面に戻ります。

3 [☑][完了]→OK

- すぐに新着メールを受信するには、YESを選択します。

■ Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定する

- > 手順1のあと、Yahoo!メール簡単設定→YES／NO
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

■ PCメール新規作成画面で自動選択されるアカウントを設定する（標準アカウント設定）

- > 手順1のあと、アカウントを選んで[☑][メニュー]→標準アカウント設定

- 選択されたアカウントには「★」が付きます。

■ アカウントを削除する

- > 手順1のあと、アカウントを選んで[☑][メニュー]→アカウント削除→端末暗証番号を入力→YES

こんなこともできます！

- 各アカウントの新着情報を消去してすべてのサーバーメールを未受信状態にする
- 各アカウントのサーバーメールをすべて削除する（☞P.14-27）

PCメールを送信する

- 標準アカウント設定（☞上記）で設定されたアカウントが自動選択されます。

1 [☑]（長押し）→

アカウント欄

PCメール

PCメール新規作成画面が表示されます。

2 メールを作成して送信

（☞P.14-4手順2以降）

PCメール新規作成画面

■ アカウントを変更する

- > 手順1のあと、アカウント欄を選択→アカウントを選択

お知らせ

- [☑]→PCメール新規作成でPCメール新規作成画面を開くこともできます。

PCメールを受信／確認する

- 自動受信した新着PCメールを確認するには (👉P.14-12)

PCメールアイコン

メール一覧画面には、以下のアイコンが表示されます。



未読／既読のPCメール



未読／既読のPCメール（一部受信）

お知らせ

- PCメールの一部（先頭部分）を受信した場合、メールによっては本文が表示されないことがあります。続きを受信すると表示されます。

アカウントごとにPCメールを受信する

- 1  → **新着メール受信** → アカウントを選択

以前受信したPCメールを確認する

- 1  → **受信ボックス** → アカウントを選択 → メールを選択

こんなこともできます！

- 自動的に新着PCメールをチェックしない ●自動新着チェックの間隔／条件を設定する ●海外で自動的に新着PCメールをチェックする ●自動新着チェックを無効にする時間を設定する／設定しない (P.18-22)

PCメールに関する機能

- 表示中の画像や音楽ファイルなどをPCメールに添付する
＞ ファイルを選んで[☑][メニュー]→メール添付→PCメール→メールを作成して送信 (☞P.14-4手順2以降)
- 各アカウントの新着情報を消去してすべてのサーバーメールを未受信状態にする
＞ [☑]→設定→PCメール設定→アカウント設定→アカウントを選択→サーバーメンテナンス→新着管理情報リセット→YES
- 各アカウントのサーバーメールをすべて削除する
＞ [☑]→設定→PCメール設定→アカウント設定→アカウントを選択→サーバーメンテナンス→サーバーメール全削除→端末暗証番号を入力→YES

お知らせ

- PCメールアカウントのサーバーメールが10001件以上存在する場合、そのアカウントでのPCメールの受信／削除操作はできません。

